

【島のくらしの情報】

対馬島

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<p>島内の基幹産業は水産業(第一次産業)です。また、建設業や公務員などのサービス業が多く、最近では韓国人客増加により観光業が盛んになってきました。</p>
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島内に不動産会社があります。 ・賃貸アパート、戸建て売買物件があり、アパートの家賃相場は5万~/月 ・市営住宅や定住促進住宅の利用も可能です。 ・対馬市UIターン者対象空き家情報もあります。
<p>③ 医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島内には、長崎県対馬病院、上対馬病院の県立病院の他に個人病院もあります。 ・急患は海上自衛隊のヘリコプターなどで本土の病院へ搬送しています。
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<p>介護保険サービスの事業所が82あり、デイサービスなど各種サービスを提供しています。</p>
<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<p>島内には高校3校、中学校12校、小学校20校、幼稚園3園があります。</p>
<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○水道・下水処理 水道普及率は99.8%で 下水処理は合併浄化槽等で対応しています。 ○ガス プロパンガスを利用しています。 ○電気 火力発電所を利用しています。

<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p>○飛行機(ANA:http://www.ana.co.jp/ ORC:http://www.orc-air.co.jp/) 福岡空港→(35分)→対馬やまねこ空港 ・全日空(1日4便) ・料金 片道:15,900円 往復(片道):14,100円 長崎空港→(35分)→対馬やまねこ空港 ・オリエンタルエアブリッジ(1日4~5便) ・料金 片道:15,850円 往復(片道):12,700円</p> <p>○ジェットfoil・フェリー(九州郵船:http://www.kyu-you.co.jp/) 博多港→(ジェットfoil135分・フェリー275分)→厳原港 ・ジェットfoil(1日2便) 料金 6,680円 ・フェリー(1日2便) 料金 1等:5,510円 2等:3,870円 博多港→(フェリー320分)→比田勝港 ・フェリー(1日1便) 料金 4,590円</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>○買い物場所 島内には大型商業施設や商店、レストラン、食堂などが点在しています。</p> <p>○物価 米(対馬ヤマネコ米※地元米5kg)3,000円、ティッシュペーパー(5箱入り1パック)特価時228円、ガソリン(1ℓ)163円など</p> <p>※対馬島の大自然は様々な食材を提供してくれますので、魚釣りや山菜狩りなどで食材が無料で手に入ります。 また、温かく人情味溢れる人が多く、地元の人と仲良くなれば、野菜や魚などお裾分けも多くあります。</p>

<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>UIターン者35名(H18～現在まで)</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>短期滞在に対する支援として、短期滞在型住宅の整備を進めています。(今年度中には整備ができる予定です。) 下見の際は、施設案内ツアーとして、住居・病院・市街地・季節に合わせた名所、関連スポットなどを市職員が公用車で案内します(移住を検討されている方限定です。) ※事前に日程やルートの調整が必要です。</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>移住については、ワンストップ相談窓口を設けており移住に関する相談・支援についての対応を行っております。対馬市空き家バンク制度に登録している住宅を、移住者の方に紹介しています。住居探し、移住相談については市民協働・交通対策課において上記のようなサービスを実施しております。</p> <p>その他、個人・団体に対する各種助成金に関する相談も承っております。</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>公共交通機関(バス)はありますが、便数が少ないため、島内での観光には自動車での移動をおすすめします。対馬では、釣り・シーカヤック等の海遊び、野鳥観察など自然を活かした暮らしが堪能できます。</p>